

ぐるなび Fine Order 利用条件

第1条（本条件の適用）

「ぐるなび Fine Order」（以下「本条件」という）は、本条件に同意したうえで本サービス（第2条に定義する。本条において以下同じ）の利用にかかる申込みを行い、株式会社ぐるなび（以下「当社」という）がこれを承諾した者（以下「利用者」という）が本サービスを利用するにあたり、当社と利用者との間に適用される。

第2条（定義）

1 本条件における用語の定義は以下の各号にて定める

(1) Fine Order

エンドユーザが、本サービスの利用対象となる利用者が管理運営等する店舗（以下「対象店」という）において、エンドユーザが所持するスマートフォンなどの端末（以下「本端末」という）から特定の WEB サイトへアクセスすることで、対象店のメニューの閲覧、注文、決済をすることができるサービスをいう。なお、本サービスの提供段階において、それぞれを「閲覧サービス」、「注文サービス」、「決済サービス」と個別に定義する。

(2) 本サービス

当社が利用者に提供する以下のサービスの総称をいう

- 1 対象店において、エンドユーザが Fine Order の利用を可能とするための環境等を提供するサービス
- 2 利用者が閲覧サービス、注文サービス、決済サービスの対象となる商品の登録をはじめ、売上分析、スタッフの登録を行う管理用の WEB システムを提供するサービス
- 3 利用者が雇用するスタッフがホール業務に従事する際に使用する機能（配席、注文、キャンセル、退店処理等）を可能とするアプリケーションを提供するサービス
- 4 ①に付随関連する、申込書（次条にて定める）にて別途定めるサービス

(3) 本システム

当社が利用者に本サービスを提供するために必要となるサーバ等のシステム環境をいう。

第3条（契約の成立、契約の有効期間）

1 利用者は、本条件の内容を承諾したうえで、当社所定の申込書（以下、「申込書」という）に必要事項を記載し、当社に提出することにより、本サービスの利用申込を行う。

2 当社は、利用者より前項で定める方法により本サービスの利用申込があった後に当社所定の審査を行うものとし、当社が申込を承諾した時点で本サービスの利用契約（以下、「利用契約」という）が申込書に記載された申込日をもって成立し、第 8 条に定める本サービスの利用期間が終了するまで有効に存続するものとする。

3 当社は、以下のいずれかに該当する場合は、申込を承諾せず、または取り消すことができる。

- (1) 申込書の記載内容に虚偽の事実が存在する場合
- (2) 利用者が、本サービスまたは当社の提供する他のサービスの料金等の支払いを現に怠り、または怠るおそれがあると当社が判断した場合
- (3) 利用者に、本サービスを提供することが技術上著しく困難な場合
- (4) 利用者が本条件のいずれかに違反している、またはそのおそれがあると当社が判断した場合
- (5) 原因のいかんを問わず、利用者と当社が指定する決済代行業者（以下「指定決済代行業者」という）の間の契約が終了した場合
- (6) 理由のいかんを問わず、利用者と当社が指定する POS レジシステム販売事業

者の間の契約が成立しなかったとき又は終了した場合

- (7) その他当社の業務の遂行上支障がある場合

第4条（届出事項および届出事項の変更）

- 1 利用者は、本サービスの利用申込の際、当社所定の届出事項を申込書に記載する方法で当社へ届け出ることとする。
- 2 利用者は、前項の届出事項にその後変更が生じた場合、遅滞なく変更後の内容を当社に書面にて届け出ることとし、利用者が当該届出を怠ったことにより、利用者へ何らかの損害が生じた場合、当社は一切の責任を負わない。

第5条（委託および販売代理店）

当社は、本サービスに関する業務の全部または一部を第三者に委託することができる。この場合、当社は、当該委託先と個人情報および機密情報の取扱いに関する契約を締結し、適切に監督するものとし、当該委託先の行為につき連帯してその責任を負う。

第6条（アカウント等）

- 1 当社は、本サービスの提供に際し、利用者に対し、アカウント等を発行のうえ、これを付与する。
- 2 利用者は、アカウント等を、当社の事前の書面による承諾がないかぎり、利用者のグループ会社またはフランチャイズ加盟店等（以下、「関係会社等」という。）を除く第三者に利用させることはできないものとする。
- 3 利用者は、1つのアカウント等を複数の個人または法人で共有・使用することはできないものとする。
- 4 利用者は、自己のアカウント等の使用および管理について一切の責任を負うものとし、盗難・紛失・不正使用・他人による無断使用等の場合を含め、利用者には責任があると否とを問わず、当社は、アカウント等の使用および管理から生じた一切の損害について何らの責任も負わない。ただし、当社の責に帰すべき事由がある場合はこの限りではない。

第7条（決済代行サービス申込に関する特則）

利用者は、本サービスの利用にあたり、決済代行サービスを希望する場合、以下の事項にあらかじめ同意する。

- (1) 利用者に代わり、当社が決済サービスを利用するための契約にかかる審査の申し込みを指定決済事業者に対し行う場合があること
- (2) 利用者は、決済代行サービスの利用にあたり、利用者の業務内容等について当社又は指定決済事業者から資料の提出を求められた場合、速やかに当社又は指定決済代行事業者へ提出すること

第8条（利用期間）

- 1 本サービスの利用期間は、利用契約の成立日の翌営業日（当社の営業日を基準とする）から 12 箇月が経過した日までとする。
- 2 前項の定めにかかわらず、利用契約の契約期間が満了する1か月前までに当社または利用者から相手方に対し、利用契約の終了を希望する旨の通知がない場合、利用契約の有効期間は、利用契約終了日の翌日から1年間自動的に更新されるものとし、以後も同様とする。

第9条（利用料金等の支払義務）

- 1 利用者は、本サービスに対する利用料金として、申込書に記載された金額およびこれにかかる消費税等（以下、「利用料金等」という）を当社が発行する請求書に記載された支払期日までに当社に対し支払う。
- 2 利用者が、本サービスのうち、以下の従量課金型サービスを利用する場合、当該サービスの利用料金は次のように算出される。

- (1) SMS 配信オプション
配信件数に 15 円を乗じた金額
- (2) ビックアッププラン(従量)
月額費用: 申込書に記載された金額
手数料: 決済サービスにより決済された金額(税込)に 4%を乗じた金額

3 当社は、ビックアッププラン(従量)の手数料について、利用者がエンドユーザの決済を取消処理した場合であっても、当該取消分にかかる手数料の減額又は返金はしないものとする。

4 利用者は、前二項に定める利用料金等の請求があった場合、利用料金等を、請求書の記載に従い当社が指定する銀行口座へ振込み送金その他当社が別途指定する方法で支払うものとする。なお、振込手数料は、利用者の負担とする。

第10条 (禁止事項)

利用者は本サービスの利用に関して、以下の行為を行ってはならない。

- (1) Fine Order の全部または一部を複製、変更、翻案等する行為
- (2) Fine Orderにつき、リバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルする行為
- (3) Fine Order の全部または一部を、有償・無償問わず、当社の事前の承諾なしに関係会社等またはその他の第三者に貸与・使用させる行為
- (4) 虚偽、不完全、不正確な情報を Fine Order の閲覧サービスの対象として登録する行為
- (5) 当社またはその他の第三者の著作権、商標権等の知的財産権その他一切の権利を侵害し、または侵害するおそれのある行為
- (6) 本サービスの利用目的に反する行為、または本条件に違反する行為
- (7) 本サービスの運営を妨げる行為、犯罪行為に結びつく行為、または公序良俗に反する行為
- (8) 当社またはその他の第三者を誹謗中傷し、またはその名誉もしくは信用を毀損し、または毀損するおそれのある行為
- (9) 当社または第三者の機密情報もしくは個人情報、その他の第三者に不正に公表・開示・提供・漏洩する行為
- (10) 他の利用者の本サービスの利用を妨害する行為
- (11) 利用者への本サービスの提供を継続することが不適切であると当社が合理的に判断する行為またはそのおそれのある行為

第11条 (当社における情報の利用等)

- 1 利用者は、当社および本サービスの連携先として利用者が指定したPOSレジシステムを提供している事業者が、利用者が本サービスの利用に際し取得または作成した情報・データ(以下「データ等」という)を統計データ、分析データまたは集合的データの形式に処理・加工し、利用者の本サービスの利用状況の分析、本サービスの改善および当社の事業活動等に利用すること、もしくは情報主体が特定できない形式で第三者に開示する等の利用をすることについてあらかじめ同意するものとする。
- 2 前項の定めに関わらず、利用者は、本サービスの利用により、データ等を格納するサーバを管理および運営する第三者に対してデータ等が提供される場合があることを承諾する

第12条 (契約終了後の処理)

- 1 利用者は、利用契約が終了した場合、本サービスの利用にあたって当社から提供を受けた全ての貸与物(アカウント等を含むがこれに限定されない。)を、利用契約終了後直ちに、当社の指示に従い返却または利用者の責任で廃棄・消去するものとする。

- 2 当社は、利用契約が終了した場合、本システムから利用者のデータ等の消去を行うことができる。この場合、当社は利用者の申し出によっても当該データ等の復旧は行わず、また、当該データ等が完全に消去されたことは保証せず、消去証明書の発行は行わない。なお、当社がデータ等の削除を行わなかった場合においても、当社が利用者に対しデータ等の提供をする義務を負わない。

3 当社は、前項の定めによってデータ等を消去した場合であっても、前条に定める形式でのデータ等の利用を行うことができる。

第13条 (本サービスの停止)

当社は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、利用者へ事前に通知のうえ、本サービスの内容を変更し、または、本サービスの正常な提供を行うのに必要な期間、本サービスの提供を一時的に停止することができる。ただし、緊急に本サービスの提供を停止する必要性が高いと判断した場合等、事前通知が困難な場合には、利用者への事後の通知をもってこれに替えることができる。

- (1) 本システムの定期保守、点検、もしくは更新を行う場合、またはこれらを緊急に行う必要がある場合
- (2) 通常のウイルス対策では防止のできないウイルスによる被害、火災、停電、天災地変などの不可抗力により、本サービスの提供が困難もしくは不可能な場合
- (3) 突発的な本システムの故障等が発生した場合
- (4) その他不測の事態の発生により、本サービスの提供が困難もしくは不可能な場合

第14条 (本サービスの廃止)

当社は、次の場合、本サービスの全部または一部の提供を廃止するものとし、廃止日をもって利用契約の全部または一部を解約することができる。

- (1) 廃止日の1箇月前までに利用者へ通知した場合
- (2) 前条各号のいずれかに該当する場合において、本システムの修補・復旧が困難なことにより本サービスの提供を再開できない場合

第15条 (免責)

- 1 利用者は、自己の責任により本サービスを利用するものとし、本サービスの利用から生じる損害(他の利用者、関係会社等またはその他の第三者との間のトラブルまたはその他金銭的損失等の不利益を含む)については、自己の責任と負担によりこれを解決するものとし、当社は責任を負わないことに同意するものとする。
- 2 当社は、利用者に対し、利用者の本サービスの利用目的への適合性ならびに本サービスの効果等について何ら保証するものではなく、これによって利用者に生じた損害につき責任を負わない。
- 3 利用者は、利用者のコンピューター端末におけるシステム環境によって本サービスの一部または全部の利用ができない場合があることをあらかじめ了承するものとする。
- 4 利用者は、電気通信事業者、クラウドサービス事業者、ハードウェア事業者、その他の第三者が提供する決済サービス等のサービス・製品または利用者のコンピューター端末、通信環境等の利用者の利用環境に起因して生じた障害について、当社が免責されることをあらかじめ了承するものとする。

第16条 (著作権等)

- 1 本サービスに関し当社が従前より有していたまたは本サービスの提供に伴い当社が作成・発明・考案したドキュメント(マニュアル、レポート、提案書等を含むがこれに限定されない)、プログラムまたはシステム等(以下、「著作物等」という)の所有権、知的財産権その他一切の権利(以下、「著作権等」という)は、権利者たる利用者または第三者から提供された物を除いて、原則として当社に帰

属する。

- 2 利用者は、本サービスの目的の範囲内において、当社より著作物等の使用を許諾されているものとする。ただし、利用者は、当社の事前の書面による承諾なく、著作物等に対する複製、変更、切除その他の改変を行ってはならない。
- 3 前項に基づき当社の承諾のもとに行われた改変等により、新たな著作権等の知的財産権が発生した場合の権利は、原則として当社に帰属する。ただし、利用者が独自に発明したもの、または利用者以外の第三者が独自に発明したものについては、この限りではない。

第17条（機密情報・個人情報の取扱い）

- 1 利用者および当社は、利用契約に関して知りえた相手方の機密情報（本サービスに関するノウハウ、本システムに関する情報、技術上または営業上の一切の機密情報を含む）および相手方の個人情報を、厳重かつ適正に管理するものとし、相手方の事前の書面による同意なく第三者に開示・提供・漏洩してはならず、本条件に別段の定めがある場合を除き、利用契約に関連する自ら業務に利用する目的以外で利用してはならない。
- 2 利用者および当社は、相手方の指示があった場合または利用契約が終了した場合は、相手方の指示に従いすみやかに前条の機密情報を返却または廃棄し、以後使用しないものとする。

第18条（利用契約の解除）

- 1 当社は、利用者が以下の各号に該当する場合、何らの催告なく利用契約を解除できるものとし、この場合、利用者は当然に期限の利益を失う。
 - (1) 本条件の各条項のいずれかに違反した場合
 - (2) 手形・小切手の不渡り、事実上の支払不能もしくはこれに準ずる状態に陥り、または破産、民事再生手続開始等の申立を受け、または自ら申し立てた場合
 - (3) 利用料金等の支払債務の一部または全部の履行を遅滞し、または正当な理由なく支払を拒絶した場合
 - (4) 差押え、仮差押えもしくは競売の申立があったとき、または公租公課の滞納処分を受けた場合
 - (5) 監督官庁から営業許可の取消、停止等の処分を受けた場合
 - (6) 解散、減資、事業（営業）の全部または重要な一部の譲渡等の決議をした場合
 - (7) その他利用者の責に帰すべき事由により、利用者と当社との間の信頼関係の維持が困難となった場合
- 2 当社は、本条第1項の解除をしたことにより利用者およびその他の第三者に生じた一切の損害に対し、何らの責任も負わない。
- 3 本条第1項に基づく解除は、当社から利用者に対する損害賠償請求を妨げない。

第19条（反社会的勢力の排除）

- 1 利用者および当社は、自らが反社会的勢力（暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団、その他これらに準ずる者をいう。以下同じ）に現在および将来にわたって該当しないこと、ならびに、反社会的勢力と以下の各号の一にでも該当する関係を現在および将来にわたって有しないことを誓約する。
 - (1) 反社会的勢力が経営に支配的な影響力を有すること
 - (2) 反社会的勢力が経営に実質的に関与していること
 - (3) 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもって、不当に反社会的勢力を利用すること
 - (4) 反社会的勢力に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与を

していること

- (5) その他役員等または経営に実質的に関与している者が、反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること
- 2 利用者および当社は、自己または第三者を利用して以下各号の行為を行ってはならない。
 - (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計または威力を用いて相手方の信用を棄損し、または相手方の業務を妨害する行為
 - (5) その他前各号に準ずる行為
- 3 利用者および当社は、自己の下請もしくは再委託先業者（下請または再委託契約が数次にわたるときには、その全てを含む。以下同じ。）が現在および将来にわたって第1項に定める反社会的勢力に該当しないこと、ならびに同項各号の関係を有しないことを確約し、また、第2項各号に該当する行為を行わないことを確約する。
- 4 利用者および当社は、その下請または再委託先業者が前項に違反することが契約後に判明した場合には、ただちに違反した下請または再委託先業者との契約を解除し、または契約解除のための措置を取るものとする。
- 5 利用者および当社は、前四項の該当性の判断のために調査を要すると判断した場合、相手方に対し調査に協力するよう求めることができる。相手方は、これに必要な資料を提出するものとする。
- 6 利用者または当社は、相手方が本条の規定に違反した場合、何ら催告等の手続を要せず、利用者と当社の間にて締結された全ての契約を解除することができる。この場合、契約の解除を行った利用者または当社は、相手方に損害が生じても何らこれを賠償ないし補償することを要しない。また、解除を行った利用者または当社に損害が生じたときは、相手方はその損害を賠償するものとする。

第20条（損害賠償）

当社は、本サービスの利用によって利用者が生じた損害の原因が、当社の過失によるものである場合は、当該損害のうち直接かつ通常の損害について、第8条に定める利用料金等（のうち当社が利用者より既に支払を受けた金額の直近6箇月分に相当する額を上限として、賠償に応じる。ただし、当該損害の原因が当社の故意または重過失に基づく場合はこの限りではない。

第21条（本条件の変更）

- 1 当社は、利用者へ予告なく本条件を変更することができる。
- 2 前項の定めにかかわらず、利用者の権利および義務に重大な影響を及ぼす変更については、当社は、利用者に当社が適当と認める方法（本システムでの表示、当社が送付する郵便物での通信等の方法を含む）により事前に通知することによって、本条件を変更することができる。利用者が、本項に定める通知から2週間以内（本項における通知の際に別途異議申出期間を定めた場合は、かかる期間とする。ただし、当社は、本条件の変更内容に応じ、合理的な期間を定めるものとする）に本条件等の変更について異議を申出なかった場合、本条件を変更することに同意したものとみなす。

第22条（権利義務譲渡の禁止）

利用者は、本サービスに関する契約上の地位、およびこれに関して生じた当社に対する債権等いかなる権利義務も、当社の事前の書面による承諾なく第三者に移転、譲渡または担保に供することはできない。

第23条（存続条項）

第 11 条(当社における情報の利用等)、第 12 条(契約終了後の処理)、第 16 条(著作権等)、第 17 条(機密情報・個人情報の取扱い)、第 18 条(利用契約の解除)第 2 項および第 3 項、第 20 条(損害賠償)、第 21 条(本条件の変更)、第 22 条(権利義務譲渡の禁止)、本条、第 24 条(協議)、第 25 条(準拠法)及び第 26 条(合意管轄)については、利用契約の終了後も有効に存続する。なお、第 17 条の定めは、利用契約終了後3年間(個人情報の保護に関する法律およびその関連法令に別段の定めがある場合、かかる期間とする)存続する。

第24条（協議）

本条件に定めのない事項または本条件の条項について疑義が生じた場合、双方誠意をもって協議し、円満に解決するよう努めるものとする。

第25条（準拠法）

利用契約に関する準拠法は、日本国法とする。

第26条（合意管轄）

利用契約に関する一切の紛争は、東京簡易裁判所または東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

【動作環境】

本サービスの動作環境及びサービス提供時間は、以下の通りとする。

i 動作環境

オーダーページ(店舗ページ)	iOS : safari (最 新 版) Android:chrome(最新版)
HSM	Android:Android8 以降
店舗管理	Windows : chrome (最 新 版) Mac:safari(最新版)

ii サービス提供時間

24 時間 365 日稼働 ※ 計画停止、定期保守を除く

以上

制定日 2021 年 4 月 1 日

改定日 2022 年 10 月 31 日